

報道関係各位

株式会社阪急阪神百貨店
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

グローバルデパートメントストアの象徴 阪急うめだ本店 5・6階 『HANKYU LUXURY』 オープン

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：荒木直也）は、中期経営計画（2024-2026）における方針の1つ「国内顧客・店舗ビジネス」の深化の中で、重点顧客のLTV（Life Time Value）の最大化を掲げ、その具現化を目指しています。グループの核となる株式会社阪急阪神百貨店（本社：大阪市北区、代表取締役社長：山口俊比古）は、国内外問わず広域から来店される顧客の目的地となる「グローバルデパートメントストア」を目指し、MD・店舗環境の高感度化・ハイグレード化と、パーソナル接客を重視した店舗へと阪急本店*のリモデルを進めています。2025年4月には、国内・アジア広域の高感度次世代層に向けてジェンダー、カテゴリー、グレードの垣根を越えたゾーン『BEYOND WORLD』を3階にオープン。また10月には、洗練された大人の女性に、ハイクラスなファッションを提案する『プレミアム』ワールドを7階に移設リニューアルするなど、全館レベルのリモデルを推進してきました。

そしてこのたび2026年3月20日にグローバルデパートメントストアの象徴となる5・6階『HANKYU LUXURY』がオープンします。ラグジュアリービッグメゾンのインスタア旗艦店化、ハイエンドジュエリーおよびウォッチ売場の拡大などにより、さらなる希少性や限定性の高い品揃えとサービスで、国内外問わず、広域からの集客を目指します。

※新ストアコンセプト

「夢と冒険と感動体験にあふれた世界最高水準の楽しさを提供するグローバルデパートメントストア」

◎ 『HANKYU LUXURY』 オープン:3月20日(金・祝) / 5・6階

HANKYU LUXURY

新たにオープンする HANKYU LUXURY は3つのゾーンで構成。

- ①世界のトレンドの最前線で、洗練された世界観を提供するファッションを中心とする「インターナショナルブティック」
- ②拡大されたプライベートな空間で世界最高峰のジュエラーが集う「ジュエリーギャラリー」
- ③最先端の技術とデザインが融合した、新たな時を表現する「ウォッチギャラリー」

最大のポイントは、世界水準のMD、サービス、環境を備えたラグジュアリービッグメゾンのインスタア旗艦店の設置と、世界で認められる一流・本物のハイエンドジュエリーおよびウォッチを日本トップクラスの規模で集積します。日本初出店ブランドなど、世界トップクラスのラグジュアリーブランド全67ブランドが集い、他にはない圧倒的なラインアップで世界中から富裕層を集客します。

◆ オープニング WEB ページhttps://website.hankyu-dept.co.jp/honten/h/luxury_renewal/

※一部ブランドでは、入店に関して事前予約制とさせていただきます。

◆ フロアデザイン

今回、デザイナーに柳原照弘氏を迎え、これまで阪急百貨店が紡いできた時間の厚みや、受け継がれてきた意匠を現代的に解釈し、6階の空間の入口として石のゲートとしました。ゲート



くぐることで体験が始まり、歩みを進めるごとにブランドが立ち現れ、巡る中に発見や高揚感が生まれ、各所に設けたラウンジでは寄り道を楽しむことができます。空間の質を高めながら、新たな価値や感性に出会える開かれた場を目指します。



デザイナー 柳原照弘

Teruhiro Yanagihara Studio 主宰。インテリアデザイン、プロダクトデザイン、ブランドのクリエイティブディレクション、アートディレクションなど包括的な提案を行う。神戸と仏アルルにスタジオ兼ギャラリースペース Vague を備え、日本、フランス、イギリス、台湾、オランダを拠点に国や文化の境界を越えたプロジェクトを手がける。

◆ コンシェルジュカウンター新設 / 6階



ブランドやフロアの枠も越えてファッションからライフスタイルまで、コンシェルジュがあらゆるニーズをおうかがいし、それぞれの分野のスペシャリストと連携しながら、パーソナルなお買物体験を叶えます。

お客さまのご要望をおうかがいしたうえでラグジュアリーブランドを中心に、フロアを越えてお買物のサポートをさせていただくアテンドサービスを行います。外国語対応のスタッフも常駐しています。

◆ 接客環境の充実

6階には「ファッションラウンジ」「ウォッチラウンジ」の2つのラウンジを新設します。「ファッションラウンジ」は、インテリアやライフスタイルといった今回のリモデルを機に取り扱いを拡大するアイテムを紹介し、オーダー体験も可能です。「ウォッチラウンジ」は、アテンドスタッフと購入商品の比較検討ができ、富裕層の知的好奇心を刺激する展示などを企画します。さらに、ブランドブティックの接客環境の充実にも取り組み、リモデル前と比較して5・6階合わせて2倍以上の接客スペースを整え、これまで以上のお買物体験ができるよう取り組んでいます。

【トピックス】

「エルメス」が彩るオープニングウインドー

HANKYU LUXURY オープンを記念し、1階コンコースウインドーにて「エルメス」が阪急うめだ本店では初となるウインドー装飾を実施。メゾンの独創的な世界観がウインドーを彩ります。
期間：2026年3月17日（火）～30日（月）

◎ その他リモデル情報

◆ コンテンポラリーアートギャラリー新設：4月8日（水） / 8階

これまで阪急メンズ大阪で展開してきた現代アートの発信拠点を阪急うめだ本店 8階へ移設・拡張し、常設のコンテンポラリーアートギャラリーとしてリニューアルオープンいたします。ラグジュアリーファッションやジュエリーを好む顧客層に対し、ライフスタイルの一部としてアートの提案を強化します。また、9階 阪急うめだギャラリーやアートステージで展開するコンテンツは、エンターテインメント性をさらに高めた企画へシフトし、8階と9階でアートコレクターとの強固なリレーションシップを構築します。

「感性を揺さぶる」ギャラリー空間

約10mの奥行きを持つ、没入感を重視したギャラリー空間を構築。新進気鋭の国内アーティストから海外人気アーティスト、アートとインテリアを融合させた展開など独自の提案を行います。また、クローズドギャラリーと応接室を融合させたビューイングルームを新設。限られたお客さまのみがアクセスできる空間にて、希少作品展示や、作家を交えた特別な交流体験を提供します。

【トピックス】

こけら落とし展 「品川亮 個展 SPRING' S FLUTTERING」



こけら落とし展として、画家・品川亮氏の個展を開催します。
期間：2026年4月8日（水）～27日（月）
※最終日は午後5時終了

画家 品川亮

京都を拠点に活動。現代における新しい絵画の可能性に挑戦し、掛け軸や襖絵などの伝統的な様式から現代の建築空間まで、幅広い表現をつくり出すことに積極的に取り組んでいる。

◆ ギフトコンサルティングサービス新設：3月4日（水） / 10階



あらゆるギフトにおけるご要望やお悩みにお応えするギフト専門の「ギフトコンサルティングサービス」が10階に誕生。ギフトコンシェルジュが常駐し、全館からアイテムやカテゴリーを横断してお客さまのニーズに合うギフトを提案します。

<具体的なサービス内容>

- ・しきたりご相談
- ・ラッピングやメッセージカードなど贈り方のご提案
- ・法人ギフトのご相談
- ・組合せギフトのご提案、有料ラッピングサービス

その他にも、多様化するお客さまのお好み・ご要望に対応するため、お客さまお一人ひとりの個性を最大限に引き出す専門性の高いコンサルティングサービスや、特定のブランドに縛られないカテゴリースペシャリストによるブランド横断型の接客サービスを行っています。

・ファッションコンサルティングサービス / 8階



8階に設けたファッションコンサルティングサービスは、お客さまのご要望を丁寧にかがいがい、パーソナルカラー・骨格タイプ・顔タイプに基づき、専門の資格を持った経験豊富なスタッフが「本当に似合うスタイリング」をご提案するサービスです。ゆったりとした個室で、フロアを問わず複数ブランドのアイテムを一度にご試着いただきながら、お客さまの魅力を最大限に引き出すお手伝いをいたします。

※完全予約制・有料 [サービスについて詳しくはこちら](#)

・婦人服選びのご相談 / 4・7階 婦人服売場

お探しのアイテムや用途をおうかがいし、複数のブランドから最適なお提案を行い、婦人服売場でのお買物をお手伝いいたします。2026年度中には、3階にも拡充予定です。

・婦人靴選びのご相談 / 4階 シューズギャラリー

シューアドバイザーの資格を持つスタッフが、3D計測器を使用した足の計測や、洋服とのコーディネートまで、ご要望に沿った靴選びをお手伝いいたします。

・眠りのコンサルティングサービス / 8階 寝具売場

眠りのプロが、睡眠の質を高める生活習慣のアドバイスや、枕・マットレスなど寝具選びのお手伝いをいたします。

・ベビー用品・こども服選びのご相談 / 11階 こども服売場

出産準備用品、初めての靴選び、月齢や成長曲線を踏まえたこども服選び、ご出産お祝いなどのご相談を承り最適なお提案を行います。

※婦人服選びのご相談以下、いずれも無料・ご予約優先

<この件に関する報道関係者お問い合わせ先>

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 メディアリレーション部 TEL 06-6367-3181